

経済的な負担

ペットを飼うには、購入代金だけでなく、その後もお金がかかります。

●食費

ペットは人とは異なる生き物ですから、その生理に合った食餌を与えなくてはなりません。ほとんどのペットでは成長するにつれて餌の質も量も変わります。高齢や病気の時などには特別な食餌が必要になります。

●ペット用品・設備費

首輪や食器、クレートなどの用品費、ケージ、水槽などの設備費がかかります。初期費用だけでなく、買い替え、修理費、光熱費、水道代など維持管理にかかる費用も考えてください。

●健康管理費

ケガや病気の際の治療費だけでなく、ワクチン接種、フィラリアなど各種病気の予防、定期的な健康診断、不妊去勢手術などの医療費がかかります。めずらしい動物の場合は診察できる獣医師が限られたり、特殊な技術が求められるため、医療費はおおむね高額になります。定期的なトリミング（毛のカット）や爪や歯の手入れが必要な動物・品種の場合は、その費用がかかります。

●その他

飼養するにあたって、許可や登録、各種ワクチン接種が定められている動物の場合は、その費用がかかります。訓練・調教・しつけなどが必要な動物は、その費用もかかります。

ポイント **8**



ペットの一生にかかる費用を
考えてみましたか？

¥

